

本書について

概要

◎本書は「ハイブリッドカー整備マニュアル VOL.8（令和7年10月初版発行）」の続編です。

今作は、トヨタ、日産、ホンダのハイブリッドカー及び電気自動車に三菱、スズキを加えた計8車種ピックアップしてまとめました。

収録車種は、下表の通り。

メーカー	車名	型式	収録頁
トヨタ	1. クラウン	AZSH32系	P.2～
	2. RAV4	AXAN64系	P.26～
日産	3. エクストレイル	T33系	P.51～
	4. リーフ	ZE2系	P.69～
ホンダ	5. ZR-V e:HEV	RZ4・6系	P.85～
	6. アコード e:HEV	CY2系	P.103～
三菱	7. アウトランダーPHEV	GN0W系	P.119～
スズキ	8. ソリオ	MA46S系	P.141～

※整備要領は各車種の扉頁目次を参考にしてください。

※本書発刊後、車種のマイナーチェンジ等により記載された整備内容に変更や追加等が出てくる可能性があります。あらかじめご了承ください。

特別教育に係る電気に関する基礎知識などは収録していません

◎「ハイブリッドカー整備マニュアル VOL.1（平成22年1月初版発行、特別教育に対応）」の総説部分（下表の項目）については収録していません。

未収録項目	備考
電気に関する基礎知識	「ハイブリッドカー整備マニュアル」 （平成22年1月初版発行）を参照してください。
安全作業用具に関する基礎知識	
救急処置	
事故で損傷を受けた車両の措置	
関係法令	

注意 !!

- 高電圧回路に関わる点検・整備を行うエンジニアには労働安全衛生法第59条ならびに労働安全衛生規則第36条により、特別教育の受講が義務付けられています。
- 高電圧回路の故障診断など電圧を遮断していない状態での作業や、ハイブリッドバッテリー等に関わる作業を実施する際には、必ず絶縁手袋を装着し、絶縁工具を使用すること。

1. クラウン (AZSH32 系)

《目 次》

1 法定項目の判定基準値

..... 3

2 メーカー指定項目

..... 4

3 サービスデータ

- ジャッキアップポイント 6
- エンジンオイル 6
- エンジンオイル以外の油脂・冷却液 6
- トランスミッタバッテリーの型式 6
- スパークプラグの型式と修理後点検 6
- ワイパーサイズ 7

4 補機バッテリー

- バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定 8
- 補機バッテリー型式 8
- バッテリー上がり時の処置 8

5 サービスプラグ脱着

- 部品配置図 9
- 取り外し 9
- 取り付け 10

6 ゼロボルトの確認

..... 10

7 整備モード

- 整備モードと主な使用目的 10
- 整備モード
(2WD (排ガス測定用)) への移行操作 11
- 整備モード
(2WD (TRC 禁止用)) への移行操作 11
- 整備モード
(4WD (排ガス測定用)) への移行操作 11
- 整備モード
(4WD (TRC 禁止用)) への移行操作 12
- 整備モード解除操作 12

8 IG OFF にできない場合 / レッカー、キャリアが必要なケース

- IG OFF にできない場合 12
- レッカー、キャリアが必要なケース 12

9 ブレーキフルード 取替

- 取り扱い・作業上の注意 12
- 《GTS 使用時》
- ブレーキフルード 取替 13
- ブレーキライン エア抜き 13
- ブレーキシステム エア抜き 13
- ブレーキフルード 量点検 14
- 《GTS 不使用時》
- ブレーキフルード 取替 14
- ブレーキフルード 量点検 15
- ブレーキライン エア抜き 15

10 エンジン冷却液 取替

- 取り扱い・作業上の注意 16
- エンジン冷却液 抜き取り 16
- エンジン冷却液 補充 16
- エンジン冷却液 漏れ点検 17

11 インバータ冷却液 取替

- 取り扱い・作業上の注意 18
- インバータ冷却液 抜き取り 18
- インバータ冷却液 補充 18
- インバータ冷却液 漏れ点検 18

12 トランスミッションフルード 取替

- 取り扱い・作業上の注意 19
- トランスミッションフルード 取替 19
- トランスミッションフルード 補充 20
- トランスミッションフルード 量調整 21
- トランスミッションフルード 漏れ点検 22

13 ディファレンシャルオイル 取替

- ディファレンシャルオイル 抜き取り 22
- ディファレンシャルオイル 補充 23
- ディファレンシャルオイル 漏れ点検 23

14 前照灯の光軸調整方法

..... 23

15 リレーロケーション

- エンジンルーム 23
- ボデー 24

点検整備項目				判定基準
かじ取り装置	ハンドル	ステアリングホイールの遊び（ホイール外周にて）[mm]		0 ～ 30
	かじ取り車輪	フロントトーイン [mm]		0 ± 2.0
		フロントキャンバー [度]		－ 0° 15' ± 45'
		フロントキャスター [度]		6° 40' ± 45'
		フロントキングピンアングル [度]（参考）		8° 20'
		リヤトーイン [mm]		2.0 ± 2.0
		リヤキャンバー [度]		－ 0° 55' ± 45'
制動装置	ブレーキ・ペダル	ブレーキペダル遊び [mm]		1 ～ 6
		ブレーキペダル踏み残り代 [mm]（READY ON の状態で、踏力 500N（51kgf）時）		100 以上
		ブレーキの効き具合（制動力）	後輪和	軸重の 10% 以上
			各輪左右差	軸重の 8% 以下
			制動力総和（＊ 1）	検査時車両重量の 50% 以上
	駐車ブレーキ機構	パーキングブレーキ効き具合（制動力）（＊ 2）		検査時車両重量の 20% 以上
	ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクブレーキパッドの厚さ [mm]：限度	フロント	1.0 (参考：新品時 13.5)
			リヤ	1.0 (参考：新品時 13.5)
		ディスクローターの厚さ [mm]：限度	フロント	31.0 (参考：新品時 34.0)
			リヤ	23.0 (参考：新品時 25.0)
走行装置	ホイール	アクスルハブ軸方向のガタ [mm]	フロント	0.05 以下
			リヤ	
		ホイールボルト締め付けトルク [N・m{kgf・cm}]		140{1428}
		タイヤ残り溝 [mm]		1.6 以上
		タイヤ空気圧（タイヤ冷間時）[kPa{kgf/cm ² }]	235/55R19 101V	230(2.3)
			245/45ZR20 103Y XL	230(2.3)
電気装置	点火装置	点火時期	整備モード、TC 端子 OFF	－ 2 ～ 14° CA BTDC
			整備モード、TC 端子 ON	8 ～ 12° CA BTDC
原動機	本体	アイドル回転数（P ポジション）[r/min]	整備モード、P 位置	950 ～ 1050
		圧縮圧力 [MPa{kgf/cm ² }]	基準値	0.87{8.9}
			限度値	0.7{7.1}
			気筒差	0.2{2.0} 以下
		バルブクリアランス（冷間時）[mm]	IN	自動調整式のため調整不要
			EX	
	冷却装置	ラジエータキャップ開弁圧 [kPa{kgf/cm ² }]	基準値 限度値	93 ～ 123{1.0 ～ 1.2} 79{0.9}
ばい煙・悪臭のあるガス有毒なガス等の発散防止装置	排出ガス防止装置	アイドル CO 濃度 [%]		1.0 以下
		アイドル HC 濃度 [ppm]		300 以下

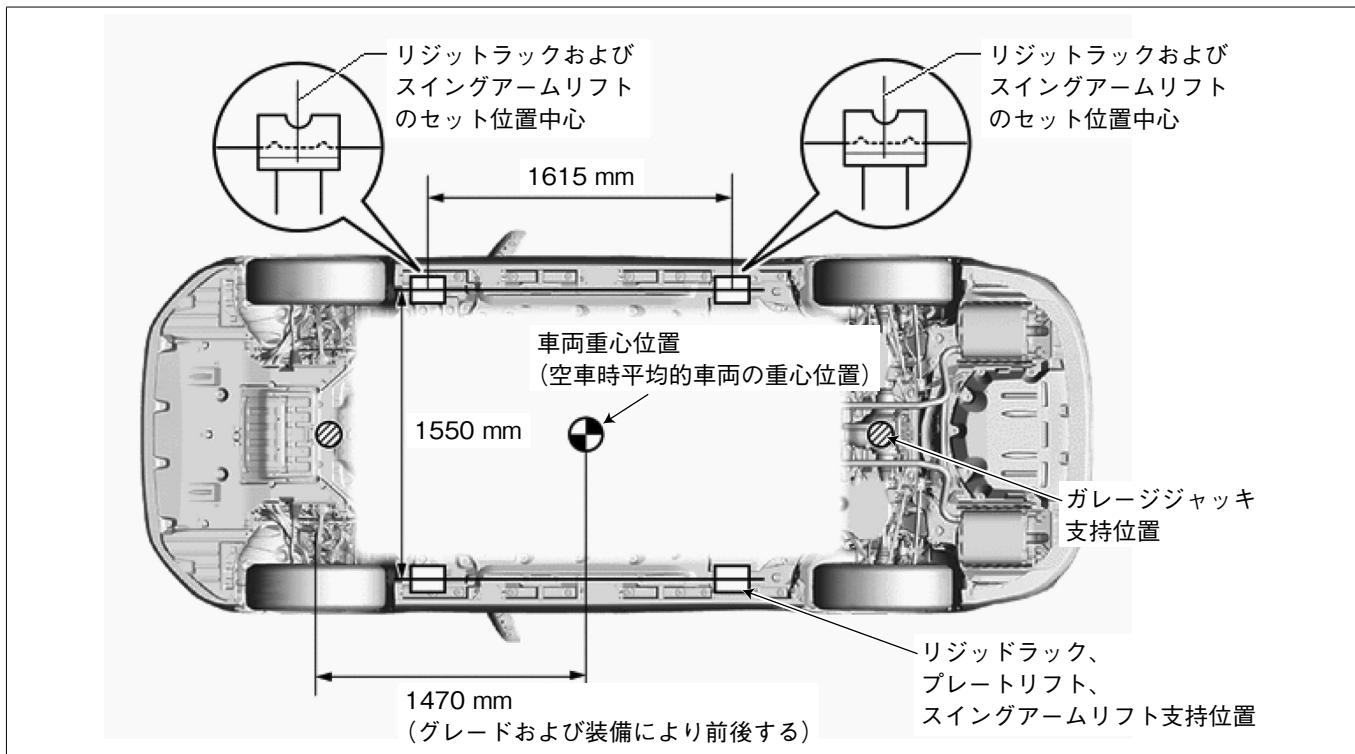
（＊ 1）：前輪のすべての車輪がロックし計測困難な場合は、その状態で総和に対して適合するものと見なす

（＊ 2）：パーキングブレーキスイッチを 2 度引き（ロック操作を 2 回）すると最大の制動力が作用する

3 サービスデータ

ジャッキアップポイント

〈車両をジャッキアップ、リジッドラックおよびリフトの支持位置〉



エンジンオイル

1 指定油脂

品名	品質グレード	粘度グレード
トヨタ純正 モーター オイル	API SP/RC、 ILSAC GF-6B	SAE 0W-16*
	API SP/RC、 ILSAC GF-6A	SAE 0W-20
	API SP/RC、 ILSAC GF-6A	SAE 5W-30

*：0W-16 は、新車時に工場充填されている推奨オイルであり、優れた省燃費性能を発揮できる。

2 容量

オイルのみ 交換充填量 [L]	オイルとオイルフィルター 交換時充填量 [L]
4.6	5.0

エンジンオイル以外の油脂・冷却液

項目	容量 [L] (参考値)	指定油脂
冷却液	エンジン	8.8
	インバータ	2.3
ハイブリッド ピークルトランス アクスフルード	6.8	トヨタ純正 オートフルード WS

リヤディファレンシャル	0.85	トヨタ純正 ディファレンシャル ギヤオイル LT (API GL-5、 SAE 75W-85)
ブレーキフルード	1.6	トヨタ純正 ブレーキフルード 2500H-A
A/C コンプレッサー オイル	-	ND-OIL11

トランスミッタバッテリーの型式

タイプA	リチウム電池 (CR2450)
タイプB	リチウム電池 (CR2032)

スパークプラグの型式と修理後点検

メーカー	型式
DENSO	FC16HR-Q8

《スパークプラグ修理後点検》

◎エンジン状態確認：以下のどれかに当てはまる場合は学習値初期化とアイドル学習を行う

- 部品交換前にエンジン関係のダイアグコードが出力していた。

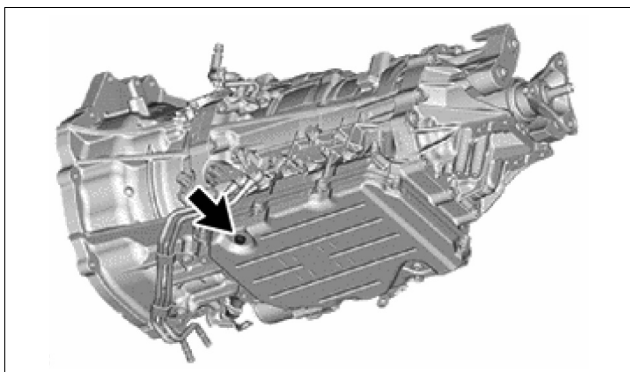
12 トランスミッションフルード 取替

取り扱い・作業上の注意

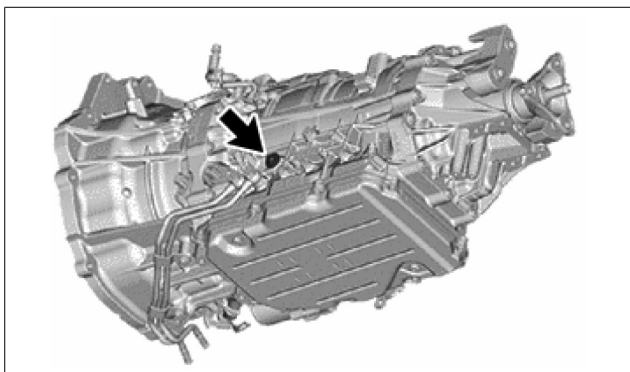
- ※トランスミッションフルード油温が高いのでやけどに注意する。
- ※エンジンが熱い状態のときには、エンジンおよびエキゾーストパイプなどの高温部に触れない。
- ※エンジンおよびエキゾーストパイプなどの高温部に触れるとやけどのおそれがある。
- ※注入するトランスミッションフルードはトヨタ純正オートフルードWSを使用する。指定銘柄以外のフルードを使用すると、振動・異音の発生や、故障などの原因になるおそれがある。
- ※トランスミッションフルードはゆっくりと注入する。注入速度が速いと、オイルが内部部品に当たって跳ね返り、リフィル孔よりあふれ出すおそれがある。
- ※車両が傾斜していると正確なトランスミッションフルード量が測定できないため、水平状態を保ち作業する。

トランスミッションフルード 取替

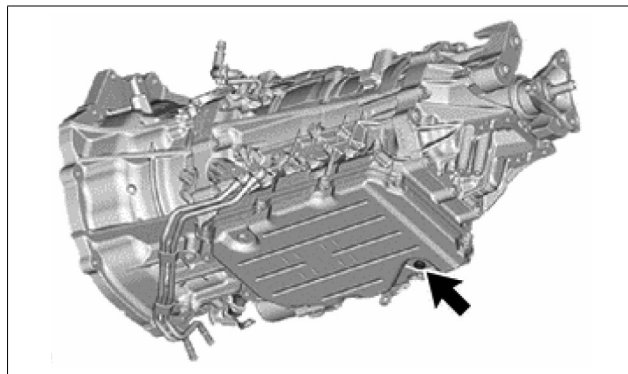
- ①車両を水平状態に保ちリフトアップする。[*1]
- ②ドレンプラグおよびガスケットをハイブリッドトランスミッションASSYからはずし、トランスミッションフルードを抜き取る。[*2]
- ③ガスケットを介して、ドレンプラグをハイブリッドトランスミッションASSYに仮締めする。[*3]
※ガスケット交換および本締めは、[*17]の手順で行う。



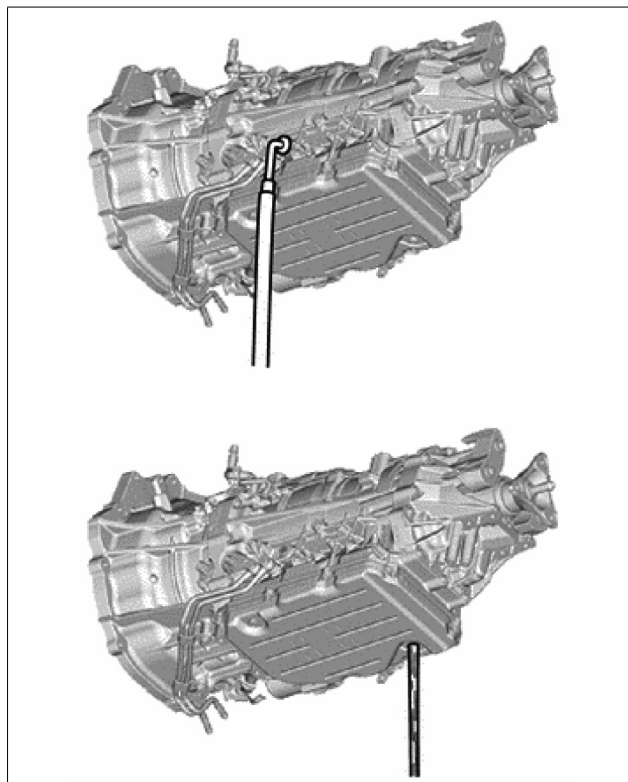
- ④リフィルプラグおよびガスケットをハイブリッドトランスミッションASSYから取りはずす。[*4]



- ⑤ソケットヘキサゴンレンチ5mmを使用して、オーバーフロープラグおよびガスケットをハイブリッドトランスミッションASSYから取りはずす。[*5]



- ⑥リフィル孔よりトランスミッションフルードをオーバーフロー孔から出てくるまで注入する。[*6]



- ⑦トランスミッションフルードの流出が止まり、滴下状態になるまで待機する。[*7]
- ⑧ソケットヘキサゴンレンチ5mmを使用して、ガスケットを介してオーバーフロープラグをハイブリッドトランスミッションASSYに仮締めする。[*8]
- ⑨リフィル孔より規定量のトランスミッションフルードを注入する。[*9]
規定量：1.6L
- ⑩ガスケットを介して、リフィルプラグをハイブリッドトランスミッションASSYに仮締めする。[*10]
※ガスケット交換およびリフィルプラグの本締めは、トランスミッションフルード量調整後に行う。
- ⑪車両をリフトダウンする。[*11]
- ⑫ブレーキペダルを踏み込んで保持する。[*12]
- ⑬READY ONにする。[*13]
※エアコン、オーディオなど、電気部品をOFFにする。

2. RAV4 (AXAN64 系)

《目 次》

1 法定項目の判定基準値

..... 27

2 メーカー指定項目

..... 28

3 サービスデータ

- ジャッキアップポイント 30
- エンジンオイル 30
- エンジンオイル以外の油脂・冷却液 30
- トランスミッタバッテリーの型式 30
- スパークプラグの型式と修理後点検 31
- ワイパーサイズ 31

4 補機バッテリー

- バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定... 32
- 補機バッテリー型式 32
- バッテリー上がり時の処置 32

5 サービスプラグ脱着

- 部品配置図 33
- 取り外し 33
- 取り付け 33

6 ゼロボルトの確認

..... 34

7 整備モード

- e ラッチ整備モード移行および解除 34
- 整備モードと主な使用目的 35
- 整備モード
(2WD (排ガス測定用)) への移行操作 35
- 整備モード
(2WD (TRC 禁止用)) への移行操作 36
- 整備モード
(4WD (排ガス測定用)) への移行操作 36
- 整備モード
(4WD (TRC 禁止用)) への移行操作 36
- 整備モード解除操作 36

8 IG OFF にできない場合 / レッカー、キャリアが必要なケース

- IG OFF にできない場合 36
- レッカー、キャリアが必要なケース 37

9 ブレーキフルード 取替

- 取り扱い・作業上の注意 37
- GTS 使用時
ブレーキフルード 取替 37
ブレーキライン エア抜き 38
ブレーキシステム エア抜き 38
ブレーキフルード 量点検 39
- GTS 不使用時
ブレーキフルード 取替 39
ブレーキライン エア抜き 40
ブレーキフルード 量点検 41

10 エンジン冷却液 取替

- 取り扱い・作業上の注意 41
- エンジン冷却液 抜き取り 41
- エンジン冷却液 補充 41
- エンジン冷却液 漏れ点検 43

11 インバータ冷却液 取替

- 取り扱い・作業上の注意 43
- インバータ冷却液 抜き取り 43
- インバータ冷却液 補充 44
- インバータ冷却液 漏れ点検 44
- インバータ冷却液 量点検 44

12 トランスアクスルフルード 取替

- トランスアクスルフルード 取替 44
- トランスアクスルフルード 補充 45
- トランスアクスルフルード 量点検 46
- トランスアクスルフルード 漏れ点検 46

13 リヤトラクションモータフルード 取替

- 取り扱い・作業上の注意 46
- リヤトラクションモータフルード 取替 46
- リヤトラクションモータフルード 補充 47
- リヤトラクションモータフルード 量点検 48

14 前照灯の光軸調整方法

..... 48

15 リレーロケーション

- エンジンルーム 49
- インストルメントパネル 50
- ボデー 50

3. エクストレイル (T33 系)

《目 次》

1	法定項目の判定基準値	52
2	メーカー指定項目	53
3	サービスデータ	
	▪ ジャッキアップポイント	54
	▪ エンジンオイル	54
	▪ エンジンオイル以外の油脂・冷却液	54
	▪ トランスミッタバッテリーの型式	55
	▪ スパークプラグの型式	55
	▪ ワイパーサイズ	55
4	補機バッテリー	
	▪ バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定	55
	▪ 補機バッテリー型式	55
	▪ バッテリー上がり時の処置	55
5	サービスプラグ脱着	
	▪ 部品配置図	56
	▪ 取り扱い・作業上の注意	57
	▪ 取り外し	57
	▪ 取り付け	57
6	ゼロボルトの確認	58
7	整備モード	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	58
	▪ 整備モードと主な使用目的	58
	▪ 整備モード (排出ガステストモード) への移行操作	59
	▪ 整備モード (2シャシダイモード) への移行操作	59
	▪ 整備モード (エンジン連続回転モード) への移行操作	59
	▪ 整備モード (クランキングモード) への移行操作	60
	▪ 整備モード (HV バッテリー消費モード) への移行操作	60
8	IG OFF にできない場合 / レッカー、キャリアが必要なケース	
	▪ IG OFF にできない場合	60
	▪ レッカー、キャリアが必要なケース	61
9	ブレーキフルード 取替	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	61
	▪ ブレーキフルード 抜き取り	61
	▪ ブレーキフルード 注入	61
	▪ ブレーキフルード エア抜き	62
	▪ ブレーキフルード 量点検	62
10	エンジン冷却水 取替	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	62
	▪ エンジン冷却水 抜き取り	62
	▪ エンジン冷却水 注入	62
	▪ エンジン冷却水 流水音の確認	63
	▪ エンジン冷却水 水量点検	63
	▪ エンジン冷却水 漏れ点検	63
11	インバータ冷却水 取替	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	63
	▪ インバータ冷却水 抜き取り	63
	▪ インバータ冷却水 注入 (2WD)	64
	▪ インバータ冷却水 注入 (4WD)	64
	▪ インバータ冷却水 水量点検	65
	▪ インバータ冷却水 漏れ点検	65
12	ギヤボックスオイル 取替	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	65
	▪ ギヤボックスオイル 抜き取り	65
	▪ ギヤボックスオイル 注入	66
	▪ ギヤボックスオイル 点検	66
13	リヤディファレンシャルギヤオイル 取替	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	66
	▪ リヤディファレンシャルギヤオイル 抜き取り	66
	▪ リヤディファレンシャルギヤオイル 注入	66
	▪ リヤディファレンシャルギヤオイル 点検	67
14	前照灯の光軸調整方法	67
15	リレーロケーション	68

4. リーフ (ZE2 系)

《目 次》

1	法定項目の判定基準値	70	9	電動パワートレイン冷却水 取替	77
2	メーカー指定項目	71	▪ 取り扱い・作業上の注意	77	
3	サービスデータ		▪ 冷却水 抜き取り	77	
▪ ジャッキアップポイント	72		定期点検作業時	77	
▪ 油脂・冷却水	72		リチウムイオンバッテリーヒータ付き	77	
▪ トランスミッタバッテリーの型式	72		リチウムイオンバッテリーヒータなし	80	
▪ ワイパーサイズ	73		▪ 冷却水 注入	81	
4	補機バッテリー		定期点検作業時	81	
▪ バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定	73		真空注水作業時	82	
▪ 補機バッテリー型式	73		流水音の確認	82	
▪ バッテリー上がり時の処置	73		▪ 冷却水 点検	83	
5	サービスプラグ脱着		水量点検	83	
▪ 部品配置図	74		漏れ点検	83	
▪ 取り扱い、作業上の注意	74		冷却ホース点検	83	
▪ 取り外し	74		10	減速機オイル 取替	
▪ 取り付け	75		▪ 減速機オイル 抜き取り	83	
6	ゼロボルトの確認	75	▪ 減速機オイル 注入	83	
7	IG OFF にできない場合 / レッカー、キャリアが必要なケース		▪ 減速機オイル 漏れ点検	84	
▪ IG OFF にできない場合	76		13	前照灯の光軸調整方法	84
▪ レッカー、キャリアが必要なケース	76		14	リレーロケーション	84
8	ブレーキフルード 取替				
▪ 取り扱い・作業上の注意	76				
▪ ブレーキフルード 抜き取り	76				
▪ ブレーキフルード 注入	76				
▪ ブレーキフルード エア抜き	76				
▪ ブレーキフルード 量点検	77				

5. ZR-V e:HEV (RZ4・6 系)

《目 次》

1	法定項目の判定基準値	
		86
2	メーカー指定項目	
		87
3	サービスデータ	
	▪ ジャッキアップポイント	88
	▪ エンジンオイル	88
	▪ エンジンオイル以外の油脂・冷却水	88
	▪ トランスミッタバッテリーの型式	88
	▪ スパークプラグの型式	88
4	補機バッテリー	
	▪ バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定	89
	▪ 補機バッテリー型式	89
	▪ バッテリー上がり時の処置	89
5	サービスプラグ脱着	
	▪ 部品配置図	90
	▪ 取り扱い・作業上の注意	90
	▪ 取外し	91
	▪ 取付け	91
6	ゼロボルトの確認	
		92
7	整備モード	
	▪ PGM-FI システム メンテナンスモード への移行操作	92
8	IG OFF にできない場合	
		92
9	ブレーキフルード 取替	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	93
	▪ ブレーキフルード 交換	93
	▪ ブレーキフルード エア抜き	94
10	エンジン冷却水 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	96
	▪ エンジン冷却水 交換	96
	▪ エンジン冷却水 量点検	97
	▪ エンジン冷却水 漏れ点検	97
11	電動パワートレイン冷却水 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	98
	▪ PCU 冷却水 交換	98
	▪ PCU 冷却水 量点検	98
	▪ PCU 冷却水 漏れ点検	98
12	トランスミッションフルード 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	99
	▪ トランスミッションフルード 交換	99
	▪ トランスミッションフルード 量点検	99
13	リヤデファレンシャルフルード 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	100
	▪ リヤデファレンシャルフルード 交換	100
	▪ リヤデファレンシャルフルード 量点検	100
	▪ リヤデファレンシャルフルード 漏れ点検	100
14	前照灯の光軸調整方法	
		101
15	リレーロケーション	
	▪ エンジンルーム	101
	▪ インストルメントパネル	102
	▪ バッテリーパック	102
	▪ ボデー	102

6. アコード e:HEV (CY2 系)

《目 次》

1	法定項目の判定基準値	104
2	メーカー指定項目	105
3	サービスデータ	
	▪ ジャッキアップポイント	106
	▪ エンジンオイル	106
	▪ エンジンオイル以外の油脂・冷却液	106
	▪ トランスミッタバッテリーの型式	106
	▪ スパークプラグの型式	106
4	補機バッテリー	
	▪ バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定	107
	▪ 補機バッテリー型式	108
	▪ バッテリー上がり時の処置	108
5	サービスプラグ脱着	
	▪ 部品配置図	109
	▪ 取り扱い・作業上の注意	109
	▪ 取外し	109
	▪ 取付け	110
6	ゼロボルトの確認	110
7	整備モード	
	▪ PGM-FI システム メンテナンスモード への移行操作	111
8	IG OFF にできない場合	111
9	ブレーキフルード 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	111
	▪ ブレーキフルード 交換	112
	▪ ブレーキフルード エア抜き	112
10	エンジン冷却水 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	114
	▪ エンジン冷却水 交換	114
	▪ エンジン冷却水 量点検	115
	▪ エンジン冷却水 漏れ点検	115
11	電動パワートレイン冷却水 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	115
	▪ PCU 冷却水 交換	115
	▪ PCU 冷却水 量点検	116
	▪ PCU 冷却水 漏れ点検	116
12	トランスミッションフルード 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	116
	▪ トランスミッションフルード 交換	116
	▪ トランスミッションフルード 量点検	117
13	前照灯の光軸調整方法	117
14	リレーロケーション	
	▪ エンジンルーム	117
	▪ インストルメントパネル	118
	▪ バッテリーパック	118

7. アウトランダー PHEV (GNOW 系)

《目 次》

1	法定項目の判定基準値	120
2	メーカー指定項目	121
3	サービスデータ	
	▪ ジャッキアップポイント	122
	▪ エンジンオイル	123
	▪ エンジンオイル以外の油脂・冷却液	124
	▪ トランスミッタバッテリーの型式	124
	▪ スパークプラグの型式	124
	▪ ワイパーサイズ	124
4	補機バッテリー	
	▪ バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定	124
	▪ 補機バッテリー型式	125
	▪ バッテリー上がり時の処置	125
5	サービスプラグ脱着	
	▪ 部品配置図	126
	▪ 取り扱い・作業上の注意	126
	▪ 取外し	126
	▪ 取付け	127
6	ゼロボルトの確認	128
7	整備モード	129
8	IG OFF にできない場合	130
9	ブレーキフルード 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	131
	▪ ブレーキフルード 抜取り	131
	▪ ブレーキフルード 注入	131
	▪ ブレーキフルード エア抜き	131
	▪ ブレーキフルード 量点検	131
10	エンジン冷却水 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	132
	▪ エンジン冷却水 交換	132
	▪ エンジン冷却水 量点検	132
	▪ エンジン冷却水 漏れ点検	132
11	電動パワートレイン冷却水 交換	
	▪ 取り扱い・作業上の注意	133
	▪ EV 冷却水 抜取り	133
	▪ EV 冷却水 注入	133
	▪ EV 冷却水 点検	134
	▪ EV 冷却水 漏れ点検	134
	▪ EV 冷却オイル 交換	135
	▪ EV 冷却オイル 漏れ点検	136
12	フロントトランスアクスルフルード 交換	
	▪ トランスアクスルフルード 交換	137
	▪ トランスアクスルフルード 漏れ点検	137
	▪ トランスアクスルフルード 油量点検	138
13	リヤトランスアクスルフルード 交換	
	▪ リヤトランスアクスルフルード 交換	138
	▪ リヤトランスアクスルフルード 油量点検	138
	▪ リヤトランスアクスルフルード 漏れ点検	138
14	前照灯の光軸調整方法	139
15	リレーロケーション	
	▪ エンジンルーム	139
	▪ インストルメントパネル（右側）	140

8. ソリオ (MA46S 系)

《目 次》

1	法定項目の判定基準値	142
2	メーカー指定項目	143
3	定期交換部品一覧	144
4	サービスデータ	
	▪ ジャッキアップポイント	145
	▪ エンジンオイル	145
	▪ エンジンオイル以外の油脂・冷却液	145
	▪ トランスミッタバッテリーの型式	146
	▪ スパークプラグの型式	146
5	補機バッテリー	
	▪ バッテリーマイナス端子取外し後の初期化設定	146
	▪ 補機バッテリー型式	146
	▪ バッテリー上がり時の処置	146
6	サービスプラグ脱着	
	▪ 部品配置図	148
	▪ 取り扱い・作業上の注意	148
	▪ 取外し	148
	▪ 取付け	149
7	ゼロボルトの確認	150
8	整備モード	150
9	IG OFF にできない場合	151
10	ブレーキフルード 交換	
	▪ ブレーキフルード 交換	151
	▪ ブレーキシステム エア抜き	151
11	エンジン冷却水 交換	
	▪ エンジン冷却水 抜き取り	152
	▪ エンジン冷却水 補充	152
	▪ エンジン冷却水 漏れ点検	153
12	減速機オイル 交換	
	▪ 減速機 (PTO アッシ) オイル 交換	153
	▪ 減速機 (PTO アッシ) オイル 点検	154
13	トランスミッションオイル 交換	
	▪ トランスミッションオイル 交換	154
	▪ トランスミッションオイル 点検	154
14	前照灯の光軸調整方法	154
15	リレーロケーション	
	▪ エンジンルーム	155
	▪ インストルメントパネル	156
	▪ パワーバック	156